

# 第112回 日本輸血・細胞治療学会 東北支部例会

- 《 日 時 》 平成30年3月3日(土) 10:00 ~ 16:30  
 《 会 場 》 東北大学医学部 良陵会館  
 宮城県仙台市青葉区広瀬町3番34号 TEL: 022-227-2721  
 《 参加費 》 1,000円  
 《 例会長 》 中川 國利(宮城県赤十字血液センター)  
 《 主 催 》 日本輸血・細胞治療学会 東北支部  
 《意見交換会》 会費 1,000円



《仙台駅より会場までのアクセス》

【地下鉄】  
 仙台駅より南北線泉中央行きに乗車、「北四番丁駅」にて下車(仙台駅より5分、200円)南1出口より、山形方面へ徒歩15分

【タクシー】  
 JR 仙台駅タクシープールより約10分、1,300円前後

【市営バス】  
 JR 仙台駅西口バスプール9、10番のりば発「大学病院経由 〇〇〇」(800番台)乗車  
 →「大学病院前」下車 徒歩約1分

注：良陵会館に駐車場はございませんので、お車でご来場の方は近隣の有料駐車場をご利用ください。

## 第112回 日本輸血・細胞治療学会 東北支部例会 プログラム概要

時 間	内 容	場 所
9:30~	受付開始	1階 ロビー
10:00~10:50	検査技師推進委員会	2階 A会場 記念ホール
10:00~11:00	看護師推進委員会セミナー	2階 B会場 大会議室
10:00~10:40	東北支部 I&A 推進会議	2階 C会場 中会議室
10:50~11:50	合同輸血療法委員会情報交換会	2階 C会場 中会議室
11:00~11:40	ミニレクチャー	2階 A会場 記念ホール
12:00~12:50	共催セミナー	2階 A会場 記念ホール
12:00~12:50	評議員会	2階 B会場 大会議室
13:00~13:20	総会	2階 A会場 記念ホール
13:20~14:20	特別講演	2階 A会場 記念ホール
14:20~14:40	東北医学賞受賞講演	2階 A会場 記念ホール
14:50~16:26	一般演題 12題	2階 A会場 記念ホール
14:50~16:18	一般演題 11題	2階 B会場 大会議室
14:50~15:38	一般演題 6題	2階 C会場 中会議室
16:30~17:30	意見交換会	1階 ラウンジ

### ◀検査技師推進委員会▶

10:00~10:50 2階 A会場 記念ホール

#### 『在宅輸血の課題と展望』

佐藤 伸二 (みゆき会病院)

### ◀看護師推進委員会セミナー▶ (事前登録者限定)

10:00~11:00 2階 B会場 大会議室

#### “学会認定輸血看護師の施設内での役割”

- ・基調講演「学会認定・臨床輸血看護師の役割」佐藤 美佳 (宮城県立がんセンター)
- ・グループディスカッション

### ◀東北支部 I&A 推進会議▶

10:00~10:40 2階 C会場 中会議室

### ◀ミニレクチャー▶

11:00~11:40 2階 A会場 記念ホール 司会: 澤村 佳宏 (宮城県赤十字血液センター)

#### ① 『輸血に必要な検査 ~その患者さん、輸血の適応?~』

玉井 佳子 (弘前大学医学部附属病院)

#### ② 『小規模医療施設における輸血療法の課題』

北澤 淳一 (青森県立中央病院)

### ◀合同輸血療法委員会情報交換会▶

10:50~11:50 2階 C会場 中会議室 司会: 張替 秀郎 (東北大学病院)

- |                              |        |
|------------------------------|--------|
| ① 『青森県合同輸血療法委員会活動の現状』        | 村上 知教  |
| ② 『秋田県合同輸血療法委員会について』         | 面川 進   |
| ③ 『岩手県合同輸血療法委員会の取組について』      | 大坊 真紀子 |
| ④ 『宮城県合同輸血療法委員会について』         | 清水 貴人  |
| ⑤ 『山形県合同輸血療法委員会の現状及び今後の取り組み』 | 黒田 優   |
| ⑥ 『福島県における合同輸血療法委員会活動状況』     | 峯岸 正好  |

### ◀共催セミナー▶

(共催: ノバルティス ファーマ株式会社)

12:00~12:50 2階 A会場 記念ホール 座長: 柴崎 至 (青森県赤十字血液センター)

#### 『再生不良性貧血患者を支えるチーム医療』

山崎 宏人 (金沢大学附属病院)

### ◀特別講演▶

13:20~14:20 2階 A会場 記念ホール 座長: 中川 國利 (宮城県赤十字血液センター)

#### 『輸血ができる、好きになる』

高見 昭良 (愛知医科大学病院)

### ◀東北医学賞受賞講演▶

14:20~14:40 2階 A会場 記念ホール 司会: 藤原 実名美 (東北大学病院)

#### 『輸血専門領域のない者の影と光 -最近の臨床研究進捗状況報告-』

玉井 佳子 (弘前大学医学部附属病院)

## 《一般演題 A》

14:50~15:22 [輸血検査]

座長： 渡部和也（会津医療センター）

2階 A会場 記念ホール

山形和史（弘前大学医学部附属病院）

### 1 解凍赤血球液輸血を要した抗 Jk3 保有患者の 1 例

福島県立医科大学附属病院 輸血・移植免疫部<sup>1)</sup>，福島県立医科大学附属病院 総合内科<sup>2)</sup>，  
日本赤十字社東北ブロック血液センター<sup>3)</sup>

○鈴木裕恵<sup>1)</sup>，皆川敬治<sup>1)</sup>，川畑絹代<sup>1)</sup>，小野智<sup>1)</sup>，高野希美<sup>1)</sup>，安部舞衣子<sup>1)</sup>，渡邊万央<sup>1)</sup>，  
佐々木睦美<sup>1)</sup>，力丸峻也<sup>1)</sup>，菅原亜紀子<sup>1)</sup>，Nollet Kenneth<sup>1)</sup>，小林奏<sup>2)</sup>，浅野朋美<sup>3)</sup>，伊藤正一<sup>3)</sup>，  
池田和彦<sup>1)</sup>

### 2 血小板・凍結血漿製剤輸血後に抗 E 抗体価が上昇した症例

山形県立中央病院 輸血部

○沼澤ひろみ，奥村巨，押野敏子，加藤美加，長沼良子，阿部周一，大本英次郎

### 3 Lan-型が保有した抗 Lan の臨床的意義

日本赤十字社東北ブロック血液センター<sup>1)</sup>，いわき市立総合磐城共立病院<sup>2)</sup>，福島県赤十字血液センター<sup>3)</sup>

○伊藤正一<sup>1)</sup>，荻山佳子<sup>1)</sup>，齋敏明<sup>2)</sup>，渡邊範彦<sup>3)</sup>，鈴木久仁子<sup>2)</sup>，藤田沙耶花<sup>2)</sup>，菱沼智子<sup>1)</sup>，  
浅野朋美<sup>1)</sup>，長谷川秀弥<sup>1)</sup>，長谷川修<sup>3)</sup>，峯岸正好<sup>3)</sup>，清水博<sup>1)</sup>

### 4 処理方法の異なる DTT 処理赤血球の抗原性に関する検討

日本赤十字社東北ブロック血液センター

○菱沼智子，伊藤正一，荻山佳子，浅野朋美，入野美千代，長谷川秀弥，清水博

15:22~15:54 [輸血臨床]

座長： 加藤美加（山形県立中央病院）

2階 A会場 記念ホール

鈴木啓二郎（岩手医科大学附属病院）

### 5 多発性骨髄腫治療薬ダラツムマブ使用時の依頼検査及び輸血対応について

福島県赤十字血液センター<sup>1)</sup>，日本赤十字社東北ブロック血液センター<sup>2)</sup>，ときわ会常磐病院<sup>3)</sup>

○荒川崇<sup>1)</sup>，長谷川修<sup>1)</sup>，渡邊範彦<sup>1)</sup>，高木勝宏<sup>1)</sup>，樫村誠<sup>1)</sup>，菱沼智子<sup>2)</sup>，伊藤正一<sup>2)</sup>，森甚一<sup>3)</sup>，  
大島久美<sup>3)</sup>，峯岸正好<sup>1)</sup>

### 6 多発性骨髄腫治療薬 daratumumab 投与期間中に赤血球輸血を複数回実施した 1 症例

東北大学病院 輸血・細胞治療部

○伊藤智啓，岩木啓太，細川真梨，郷野辰幸，石岡夏子，阿部真知子，佐藤裕子，関修，成田香魚子，  
藤原実名美，張替秀郎

### 7 初回採取不良のためプレリキサホル併用にて再度末梢血幹細胞採取を施行した小児固形腫瘍の 2 例

福島県立医科大学小児腫瘍内科<sup>1)</sup>，福島県立大学小児科<sup>2)</sup>，福島県立医科大学輸血・移植免疫学講座<sup>3)</sup>

○大原喜裕<sup>1)2)</sup>，佐野秀樹<sup>1)</sup>，高橋信久<sup>1)</sup>，小林正悟<sup>1)</sup>，望月一弘<sup>1)</sup>，大戸斉<sup>3)</sup>，池田和彦<sup>3)</sup>，菊田敦<sup>1)</sup>

### 8 高度の輸血後鉄過剰症を合併した赤芽球癆/骨髄異形成症候群

秋田大学医学部附属病院 輸血部<sup>1)</sup>，秋田大学医学部附属病院 血液内科<sup>2)</sup>

○藤島直仁<sup>1)2)</sup>，山下鷹也<sup>2)</sup>，阿部史人<sup>2)</sup>，奈良美保<sup>2)</sup>，渡部敦<sup>2)</sup>，藤島眞澄<sup>2)</sup>，高橋直人<sup>2)</sup>

15:54~16:26 [輸血管理]

座長： 関修（東北大学病院）

2階 A会場 記念ホール

片野めぐみ（塙厚生病院）

### 9 東北医科薬科大学病院における輸血製剤使用量及び廃棄率の推移

東北医科薬科大学病院検査部<sup>1)</sup>，東北医科薬科大学医学部臨床検査医学<sup>2)</sup>

○浅野裕子<sup>1)</sup>，齋藤梨絵<sup>1)</sup>，佐藤裕李<sup>1)</sup>，藤田智咲<sup>1)</sup>，大場祐輔<sup>1)</sup>，櫻田明美<sup>1)</sup>，泉義彦<sup>1)</sup>，  
高橋伸一郎<sup>1)2)</sup>

### 10 輸血機能評価認定制度（I&A 制度）受審へ向けての院内の取り組み

（一財）太田綜合病院附属太田西ノ内病院 臨床検査部 輸血管理室<sup>1)</sup>，看護部<sup>2)</sup>，血液疾患センター<sup>3)</sup>

○根本円<sup>1)</sup>，橋本はるみ<sup>1)</sup>，白谷泰祐<sup>1)</sup>，神山龍之介<sup>1)</sup>，星雅子<sup>1)</sup>，石井佳代子<sup>1)</sup>，渡辺隆幸<sup>1)</sup>，  
小野和恵<sup>2)</sup>，永山季代子<sup>2)</sup>，馬場佐知子<sup>2)</sup>，草野智恵子<sup>2)</sup>，神林裕行<sup>1)3)</sup>

## 11 当院におけるクリオプレシピテートの使用状況ならびに脱クリオの使用推奨効果の検討

弘前大学医学部附属病院輸血部<sup>1)</sup>，同臨床工学部<sup>2)</sup>，同麻酔科<sup>3)</sup>，同胸部心臓血管外科<sup>4)</sup>

○小山内崇将<sup>1)</sup>，田中一人<sup>1)</sup>，金子なつき<sup>1)</sup>，久米田麻衣<sup>1)</sup>，阿島光<sup>1)</sup>，小笠原順子<sup>2)</sup>，北山眞任<sup>3)</sup>，  
廣田和美<sup>3)</sup>，福田幾夫<sup>4)</sup>，玉井佳子<sup>1)</sup>，伊藤悦朗<sup>1)</sup>

## 12 手術部と共同で構築した血液製剤取り違え防止対策

秋田大学医学部附属病院 輸血部<sup>1)</sup>，同麻酔科<sup>2)</sup>，同中央手術部<sup>3)</sup>

○能登谷武<sup>1)</sup>，熊谷美香子<sup>1)</sup>，佐藤郁恵<sup>1)</sup>，藤島直仁<sup>1)</sup>，高橋勉<sup>1)</sup>，安部恭子<sup>2)</sup>，渡部ますみ<sup>3)</sup>，堀口剛<sup>3)</sup>，  
西川俊昭<sup>2)3)</sup>

## 《一般演題 B》

14：50～15：22 [輸血機器、自己血]

座長： 泉義彦 (東北医科薬科大学病院)

2階 B会場 大会議室

押野敏子 (山形県立中央病院)

## 13 救急患者への血液製剤搬送と監視機能付き無線ロガーによる血液輸送バック温度管理

山形大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部

○奈良崎正俊，柴田早紀，石山裕子，大塚那奈，加藤裕一，石澤賢一

## 14 新たに開発した乾式新鮮凍結血漿解凍装置の性能評価 (解凍時間および凝固因子活性)

福島県立医科大学附属病院 輸血・移植免疫部<sup>1)</sup>，検査部<sup>2)</sup>

○高野希美<sup>1)</sup>，川畑絹代<sup>1)</sup>，只野光彦<sup>2)</sup>，菅野喜久子<sup>2)</sup>，志村浩己<sup>2)</sup>，大戸齊<sup>1)</sup>，池田和彦<sup>1)</sup>

## 15 東北ブロック血液センターにおける自己血輸血への技術協力について

日本赤十字社東北ブロック血液センター

○小砂子智，及川伸治，大山政則，清水博

## 16 貯血式自己血採血に関する看護師の理解度と不安度調査について

秋田県赤十字血液センター

○吉田齊，國井華子，寺田亨，鎌田博子，伊藤美恵子，阿部真，面川進

15：22～15：54 [研修、副作用]

座長： 金子なつき (弘前大学医学部附属病院)

2階 B会場 大会議室

角田なつき (東北大学病院)

## 17 弘前出張所における医療系学生の見学実習について

青森県赤十字血液センター<sup>1)</sup>，弘前大学医学部保健学科検査技術科学専攻<sup>2)</sup>，

弘前大学医学部附属病院輸血部<sup>3)</sup>

○和田雪子<sup>1)</sup>，小松久美子<sup>1)</sup>，鈴木麻里子<sup>1)</sup>，佐藤等志<sup>1)</sup>，柿崎哲弘<sup>1)</sup>，藤田勝<sup>1)</sup>，田村房子<sup>1)</sup>，生田満<sup>1)</sup>，  
榎本明<sup>1)</sup>，柴崎至<sup>1)</sup>，木村あさの<sup>1)</sup>，伊藤功一<sup>2)</sup>，田中一人<sup>3)</sup>，玉井佳子<sup>3)</sup>

## 18 研修アンケート結果からみえる今後の輸血研修会の方向性

山形県立中央病院

○押野敏子，奥村亘，加藤美加，沼澤ひろみ，長沼良子，佐藤喜美子，大本英次郎

## 19 血液センターが実施する輸血関連研修会における伝達度の評価について

秋田県赤十字血液センター

○國井華子，吉田齊，鎌田博子，阿部真，面川進

## 20 青森県における非溶血性副作用報告の解析

青森県赤十字血液センター

○村上知教，阿部泰文，生田満，片岡宗則，佐藤等志，橋本信孝，佐藤康宏，柴崎至

15：54～16：18 [血液事業・供給]

座長： 千葉拓也 (岩手医科大学附属病院)

2階 B会場 大会議室

工藤佐智子 (能代厚生医療センター)

## 21 災害時の秋田県での血液製剤の供給についての検討

秋田県赤十字血液センター

○寺田亨，武埜祐悦，佐々木順，阿部真，面川進

## 22 岩手県主要医療機関の診療科別使用量調査からみる輸血用血液製剤供給の経年動向

岩手県赤十字血液センター

○長岡芳男, 中村秀一, 酒多桃子, 中居賢司

## 23 福島県における血液製剤の使用動向と輸血患者数の推移

福島県赤十字血液センター<sup>1)</sup>, 福島県保健福祉部薬務課<sup>2)</sup>, 福島県立医科大学 輸血・移植免疫学<sup>3)</sup>, 福島県合同輸血療法委員会<sup>4)</sup>

○渡邊範彦<sup>1)</sup>, 櫻村 誠<sup>1)3)</sup>, 佐々木理子<sup>2)</sup>, 味戸一宏<sup>2)</sup>, 木村隆弘<sup>2)4)</sup>, 今野金裕<sup>1)</sup>, 峯岸正好<sup>1)4)</sup>, 大戸斉<sup>3)4)</sup>

### 《一般演題 C》

14:50~15:14 [血液事業・供給、採血]

座長: 吉田マリ子 (盛岡赤十字病院)

2階 C会場 中会議室

佐藤郁恵 (秋田大学医学部附属病院)

## 24 宮城県における血液供給の現状と課題

宮城県赤十字血液センター

○中川國利, 柴田正道, 工藤浩司, 築館和良, 中島信雄, 澤村佳宏

## 25 福島県における震災後7年の輸血使用と献血回復

福島県赤十字血液センター

○関純子, 渡辺樹里, 鈴木香織, 渡邊美奈, 芳賀健, 齋藤年光, 本間和宏, 高木勝宏, 渡邊範彦, 櫻村誠, 池田公司, 峯岸正好

## 26 青森県在住献血者のALT値について

青森県赤十字血液センター

○生田満, 阿部浩, 成田久美子, 村上知教, 杉本和歌子, 柴崎至

15:14~15:38 [血液事業・採血]

座長: 岩村千春 (八戸市立市民病院)

2階 C会場 中会議室

高館潤子 (岩手医科大学附属病院)

## 27 全血献血における遅発性VVRの要因と対策~パルスオキシメータの活用~

岩手県赤十字血液センター

○中島みどり, 高橋明美, 佐藤泰子, 高橋瑞恵, 岩淵淑子, 田口千晴, 伊藤寛泰, 中居賢司

## 28 副作用対応の定型化(VVRパス)による血液事業への影響

宮城県赤十字血液センター

○澤村佳宏, 新林佐知子, 七島浩貴, 川合靖子, 増田真理, 佐藤奈穂子, 中川國利

## 29 女性低体重者対策の献血副作用削減効果

宮城県赤十字血液センター

○澤村佳宏, 川合靖子, 新林佐知子, 七島浩貴, 増田真理, 佐藤奈穂子, 中川國利

《意見交換会》 1階 ラウンジ 会費 1,000円

16:30~17:30

大いに語り合い、懇親を深めることにしましょう! 尚、飲食内容には期待しないでください。

《歓談室》 2階 小会議室

10:00~16:30

フリードリンクコーナーを設けておりますので、活用ください。